

平成23年度 第7回 FD支援プログラム・指定PJ・MT 1-1

2011(平成23)年度 第7回				開催月日		2012年1月30日(月)													
FD支援プログラム・指定PJ 定例MT議事録				場所・時間		本館6階会議室・16時30分～18時00分													
出席者	△	小西由浩	○	藤波 潔	△	平良直之	○	前堂志乃	△	友知政樹									
	○	佐藤敬明	○	喜世川悠															
幹事：教学課 玻名城政弘、中山かつら																			
議 事	<p>【調整】</p> <p>1. 本プロジェクトに対しての外部評価について 依頼先：沖裕貴（立命館大学 教学部大学教育開発・支援センター教授） 出張者：藤波委員、佐藤委員 内容：本プロジェクトが検討している内容について、経緯・内容等を示し、 評価・アドバイスをいただく。 期日：平成24年3月上旬を予定</p> <p>【今日のテーマ】</p> <p>1. 今回の目標</p> <p>(1) 「沖縄国際大学のシラバスとは学生にとっての○○○○である」をまとめる。 (2) 第6回ミーティングで出されたシラバスにおける必要項目にフレーズを付け、 そのフレーズに沿って、シラバスに含めるべき内容を検討する。</p> <p>2. 作業1「沖縄国際大学におけるシラバスとは学生にとって【○○○○】である。」をまとめる。 仮で決定していた「沖縄国際大学におけるシラバスとは学生にとっての『学びの宝探しの地図』である」を、以下の様に決定した。</p> <p>「沖縄国際大学におけるシラバスとは、学生にとっての『宝探しの地図《沖国大での学び篇》である。』</p> <p>3. 作業2 フレーズとシラバスに含めるべき内容を検討する。 検討結果は以下の通り</p>																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>大項目</th> <th>小項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>・メッセージ ・ねらい</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前提科目 ・ 関連科目 ・ 学びの方向性（指針） ・ 学ぶ理由、意義 ・ 科目の位置 ・ ポリシーとの関係 </td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>・ 学びの手立て</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ テキスト、参考文献、資料 ・ 履修前に身につけておくのが望ましい技、知 ・ 時間外学習の内容 ・ 発展的な学びのために </td> </tr> </tbody> </table>											No.	大項目	小項目	1	・メッセージ ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前提科目 ・ 関連科目 ・ 学びの方向性（指針） ・ 学ぶ理由、意義 ・ 科目の位置 ・ ポリシーとの関係 	2	・ 学びの手立て
No.	大項目	小項目																	
1	・メッセージ ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前提科目 ・ 関連科目 ・ 学びの方向性（指針） ・ 学ぶ理由、意義 ・ 科目の位置 ・ ポリシーとの関係 																	
2	・ 学びの手立て	<ul style="list-style-type: none"> ・ テキスト、参考文献、資料 ・ 履修前に身につけておくのが望ましい技、知 ・ 時間外学習の内容 ・ 発展的な学びのために 																	

No.	大項目	小項目
3	・学びのヒント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義内容、計画 ・ オフィスアワー、質問時の対応 ・ より良く学ぶための勉強の仕方、内容
4	・評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価基準、方法 ・ 到達目標
5	・次のステージへ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 推奨科目 ・ 社会との結びつき 身につけた能力
6	・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科目名 ・ 担当者 ・ 単位、曜日、時間、期別

議

※出された項目を元にフォーマット（シラバスフォーム）案を作成する：
佐藤委員

4. その他

事 委員から出された検討事項の意見として、以下の点が挙げられた。

(1) 名称について

(2) 新講義概要（新シラバス）の使い方を教えるリーフレットの必要性について

(3) バインダー（文具）等について

【連絡事項】

1. 2月のミーティング

日時：平成24年2月27日(月) 16:20～

内容：①今回検討された内容を、シラバスのフォーマットの項目にあてはめる。

②制度やシステムの整理（作成要領・シラバスチェック等）を確認し、まとめる。

出来るだけ、実際に運用するような形で考える。

・

シラバスに含めるべき内容

no.	大項目	小項目	備考
1	メッセージ	1 前提科目	
		2 関連科目	
		3 学びの方向性(指針)	
2	ねらい	4 学ぶ理由、意義	
		5 科目の位置づけ(学問上、カリキュラム上)	
		6 ポリシーとの関係	
3	学びの手立て	7 テキスト	
		8 参考文献、資料	
		9 履修前に身につけておくのが望ましい技能	
		10 時間外学習の内容	
		11 発展的な学びのために	
4	学びのヒント	12 講義計画	
		13 講義計画	
		14 講義内容	
		15 オフィスアワー	
		16 質問時の対応	
		17 連絡先	
		18 より良く学ぶための勉強の仕方、内容	
5	評価	19 評価基準	
		20 評価方法	
		21 到達目標	
6	次のステージへ	22 推奨科目	
		23 身につけた能力	
		24 社会生活との結びつき	
7	その他	22 科目名	
		23 担当者	
		24 単位	
		25 曜日	
		26 時間	
		27 期別	

その他

- ※ 冊子にしたものから、必要なモノだけを切り離せる。
- ※ 各講義のシラバスやレジユメを整理できるようなハード設計
- ※ LCへ導く機能